

キンダーブック2 5月号

表紙の絵から

草花遊びが得意なねずみさんです。しろつめくさやいろいろな花をつなげて、電車ごっこで遊んでいます。たんぼぼをスカートにしたありさんやてんとうむしさんなど、まわりの生き物たちにも注目してください。来月号はかえるさんが得意なことを教えてくれますよ！



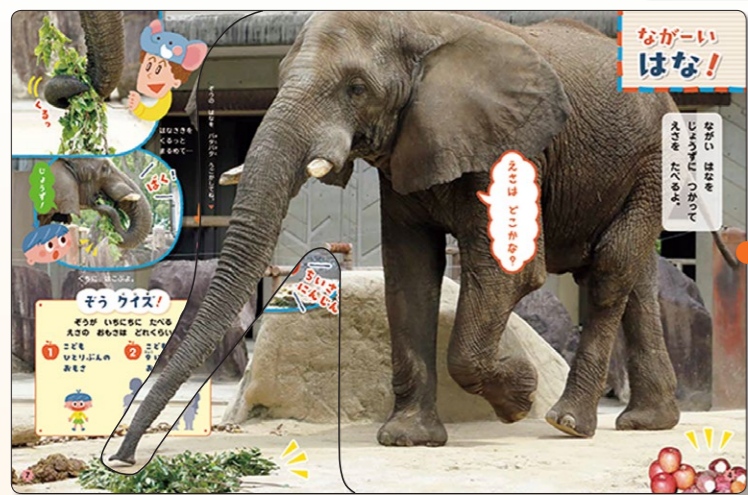
かんざつ
身近な不思議を知ろう

はなが ながいぞう～

ねらい 動物園の人気者、ぞうについて知りましょう。



からだの大きなぞうの写真を見て、感じたことを子どもたちに尋ねてみましょう。ぞうの特徴である長い鼻に注目させてからページをめくると興味をもって読み進められそうです。



鼻の動きに注目しましょう。人間の手のように器用にえさを口に運んでいますね。鼻の動きを知ってから、しかけて遊ぶとさらに楽しめそうです。

食事やうんちの量を自分たちと比較するとぞうの大きさがわかりやすいです。赤ちゃんぞうの姿に共感できる子ども多いでしょう。誌面をとおして新しく発見したことをみんなに発表してもよいですね。



せいかつ
友だちの気持ちを知らう

「ありがとう」って うれしいね



ねらい 感謝の気持ちをことばで表現することのたいせつさを知りましょう。

つかい方のポイント 悲しい気持ちになっているわんすけくんを、まわりの友だちが助けてくれました。そんな友だちに「なんと伝えるとよいかな？」と尋ねてみましょう。まわりの友だちの気持ちにも気づけるとよいですね。

しょくじく
食に関心をもとう

いちにちの しょくじ



ねらい 一日の食事のリズムを確認しましょう。

つかい方のポイント 一日の生活リズムをつくることでやる気や集中力も高くなります。特にエネルギーのもとになる食事はたいせつです。誌面のように質疑応答の形で子どもたちと会話を広げられると伝わりやすいです。どんな朝ごはんを食べてきたか発表してもらってもよいですね。

「キンダーブック2」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

毎月季節の折り紙遊びがダウンロードできます！



<https://kinderbook.froebel-kan.co.jp/DL/kb2/origami>



コーナー



「はながながいぞう～」

子どもが経験すること

- ぞうの特徴を知る。
- 鼻のつかい方に興味をもつ。
- ぞうの親子を見て自分たちと比べる。

保育者の配慮

- ぞうに興味もてるよう、動物の絵本や図鑑を置いて、いつでも手に取れるような環境を用意しておく。
- 大きさや重さを身近な物に置き換えて、子どもたちにわかりやすく伝える。
- こどもの日の行事に関連させ、ぞうの親子の話をする。

5領域

- 言葉
- 表現
- 環境

10の姿

- 数量・図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 思考力の芽生え
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現
- 自然との関わり・生命尊重



「ありがとう」ってうれしいね

- ことばで表現することのたいせつさを知る。
- 言われるとうれしいことばがあることを知る。

- 「ありがとう」ということばを伝えることでお互いがいい気持ちになれることを伝える。
- 保育者が子どもたちに「うれしかったよ、ありがとう」と伝えることで、「よいことをしたんだ」という感覚をたくさん経験させる。

- 言葉
- 環境
- 人間関係
- 表現

- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現
- 道徳性・規範意識の芽生え